申請書の記入方法

① お送りする免除申請の案内通知にあなたの借入内容(令和4年度免除対象分)を記載しています。 あなたが免除要件に該当している場合は、ここに記載された借入毎に免除申請書の提出が必要になります。

資金の種類	緊急小口資金	資金の種類	緊急小口資金	
コード	KAnnone	コード	KA****	
貸付金額	100,000円	貸付金額	50,000円	
資金の種類	総合支援資金(初回)			
¬- K	KA*****			
貸付金額	50,000円			

通知文の借入内容(資金の種類、貸付コード、借受人氏名、貸付金額)を免除申請書の上部に記入してください。

資金の種類			貸付コード	
借受人 氏名				
貸付金額	免除申請額 当該資金種類の償還免除上限額			
A 50 th 64 TM-L	the matter on the breaker of the court of the decision of	thamelet i de de de		

② 世帯の状況で当てはまる項目に✓ チェックを入れてください。(世帯主は、住民票の一番上に名前のある人です。)

世帯の状況 ※いずれかひとつに ☑をつける	 □ (1)現在、私(借受人)が世帯主である □ (2)現在は借受人以外の者が世帯主であり、かつ現在の世帯主は貸付申請時に借受人とは別世帯 □ (3)現在は借受人以外の者が世帯主であるが、DVによる避難等により世帯主の所得証明書を取得できない 	□ (4) 左記のいずれにも当てはまらない場合
-----------------------------	--	-------------------------

③ 同意項目をよく読み、確認のうえ【同意チェック欄】の各項目に☑チェックを入れてください。

ī	
١	佐賀県社会福祉協議会 会長殿
ı	【同意チェック欄】免除申請にあたっては以下①~⑥のすべてを確認の上、同意チェック欄にチェック(☑)を入れてください。
	□ ①本特例制度の償還免除が決定した場合、自立相談支援機関に対して同機関の業務遂行に活用することを目的として私の個人情報を提供することに同意します。
ı	② 記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。
	③ 私は、貴社会福祉協議会が、本制度に必要な範囲で全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会、 自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計改善支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに 同意します。
	■ ④ 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。〔暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員(その団体の構成団体の構成員を含む。)が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。〕
ı	■ ⑤ 審査の結果、償還免除不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。
	■ ⑥ 償還免除を目的に世帯主の変更を行っていません。また、償還免除の決定後、本申請書の記載事項について虚偽であることが 判明した場合や償還免除の要件に該当しないことが判明した場合には、償還免除を取り消されることに同意します。
-11	

④ 記入した日付を記載し、あなた(借りた人)の名前と電話番号を自署してください。

令和 4 年	月	⊟ ≫≎	の書類を記入した日付を記	?X	
	借受人氏名(自署)				
	電話	番号	_	_	※日中に連絡のとれる電話番号を記入すること。